



■ 特殊詐欺に注意

被害者に電話をかけるなど対面することなく信頼させ、指定した貯金口座へ振り込ませるなどの方法により、不特定多数の人から現金などをだまし取る犯罪を特殊詐欺といいます。

還付金詐欺やサポート詐欺が増加中

還付金詐欺…村や税務署職員などを名乗り「還付金があるので手続きしてください」などと言ってATMを操作させ、犯人の口座に送金させる手口です。

サポート詐欺…パソコンなどでインターネットを閲覧中に突然、ウイルスに感染したなどと嘘の画面を表示するなどして、不安をあおり、サポート窓口で電話をかけさせ、ウイルス除去などのサポート料金の名目で金銭をだまし取ろうとするものです。

身に覚えのないことや分からないこと、少しでも不審に感じたときは1人で判断せず、警察や家族などに相談しましょう。

問 石川警察署 ☎ 964-4110



■ 組織の力で中小企業を活性化！ ～中小企業組合制度について～

主な組合設立のメリット

- ①取引条件の改善、販売促進、資金調達の円滑化、情報・技術・人材・マーケティング等の充実、生産性の向上等により経営の近代化・合理化を図ることができます。
- ②沖縄県では中小企業組合のための県単融資制度（組織強化育成資金）を設けており、低利で融資を受けることができます。
- ③中小企業者の個々の意見や要望事項を組合でまとめることにより、国等の施策に反映させることができるのと同時に、組合を通じてより多くの中小企業施策を利用することが可能になります。

■組合を設立したいと考えている方は、お気軽にご相談ください。

問 沖縄県中小企業団体中央会 ☎ 860-2525

■ ご寄付ありがとうございます。

●恩納村社会福祉協議会へ

一般寄付

- ・OIST職員 様……………1万5千円



夏の交通安全県民運動

令和6年 7月11日～7月20日

今日もまた あなたの無事故 待つ家族

運動の重点

- ① 飲酒運転の根絶
- ② こどもと高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- ③ 二輪車の交通事故防止
- ④ 自転車・電動キックボード等利用時のヘルメット着用と交通ルール遵守の徹底

STOP! 飲酒運転

沖縄県・沖縄県交通安全推進協議会

■ ハブクラゲ発生注意報発令中 6月1日～9月30日

本県の海には、猛毒を持つハブクラゲが生息し、海水浴、マリンレジャー等で海の出入りが多くなる時期に、刺症被害も多発しています。

令和5年は、ハブクラゲ等海洋危険生物による刺咬症被害66件の内、11件（約17%）がハブクラゲによるものです。

海水浴などの際はご注意ください。

ハブクラゲ刺症を未然に防ぐには

- ① 海水浴をする場合は、肌の露出を避け、ハブクラゲ侵入防止ネットの内側で泳ぎましょう。
- ② 海に出かける際には、酢（食酢）を持参しましょう。

ハブクラゲに刺された場合は、落ち着いて対処

- ① まずは海から上がり、激しい動きをしないで、近くににいる人に助けを求めましょう。
- ② 刺された部分はこすらずに、酢（食酢）をたっぷりかけて触手を取り除いた後、氷や冷水で冷やしましょう。
- ③ 応急処置をし、医療機関で治療を受けるようにしましょう。

※ビーチ管理者は、ハブクラゲ侵入防止ネット内での刺症事故が発生しないよう、ネットの管理を徹底しましょう。